

栄区民文化センター リリス

2019 年度

報告書



栄区民文化センター
リリス

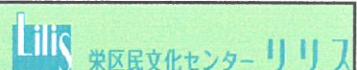
指定管理者
神奈川共立・JSS共同事業体
担当：館長 富田 嘉明

**横浜市栄区民文化センター
2019年度 業務報告書&収支決算**

2020年5月

神奈川共立・JSS共同事業体

2019年度 業務報告書&収支決算



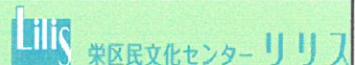
1 施設の概要

施設名	栄区民文化センター リリス
所在地	横浜市栄区小菅ヶ谷一丁目2-1
構造・規模	鉄骨鉄筋コンクリート造地下2階地上6階建ての地下1階から3階部分の各一部を占有（区分所有）
敷地・延床面積	占有延床面積 2,977m ²
開館日	1998年2月1日

2 指定管理者

法人名	神奈川共立・JSS共同事業体 代表企業 株式会社神奈川共立
所在地	横浜市西区岡野2-6-6 ISAビル4F
代表者	森山 英明
設立年月日	1985年11月
指定期間	2016年4月1日から2021年3月31日まで

2019年度 業務報告書＆収支決算



3 指定管理に係る業務方針

(1) 基本的な方針

当共同事業体は、第三期指定管理期間（以下、第三期）では第一期、第二期で構築した「リリス・ブランド」の実績を踏まえ、第一期、第二期でも標榜した「区民の誇りとなり、すべての方から信頼される施設」を基本方針に、本施設の特色づくりを今まで以上に展開していくことにより、他施設とは異なる「唯一無二の存在」への発展を掲げて運営いたします。また、栄区が推進する「セーフコミュニティ」、「インバウンド対策」等、行政課題を念頭に、地域ぐるみの取組みを行ってまいります。

3 指定管理に係る業務方針

(2) 2019年度の位置づけ

①事業の方針

第3期の4年目にあたる2019年度は、指定管理期間残り2年となることから、計画上の未実施案件の確実な遂行を行う着手年度としてこれまでの3年間を振り返るとともに、ミッションの達成度を改めて確認し、今後のさらなる発展、また地域への貢献につなげられるよう着実に計画を進めてまいります。またホール天井改修工事期間中、今までご利用いただいたお客様は、必ず他館をご利用になることより、ホールの利用が可能になった際、お客様に戻ってきていただくことが最優先事項と考え、リリスを通常ご利用いただいている地域の皆様に対し、リリスは音楽を届けるために、幅広く活動をしていることをお示しします。

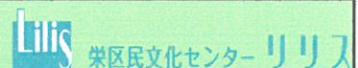
②運営の方針

区民の来館や利用を促進させるための方針と賑わいの創出、地域の文化の拠点としての機能と近隣施設との交流、協力、連携を継続し、これまでのノウハウを活かし、サービス向上や積極的な情報提供・広報宣伝につとめるとともに、館内のバリアフリー化をはじめとした多様な利用者の立場に立った利用環境の整備を促進します。第一期・第二期で積極的に行ってきたアウトーチ活動を継続発展させ、各種団体へさまざまな協働を提案し地域の芸術文化への関心を底上げします。

③管理の方針

利用者のニーズを反映して、公平性・安全性を確保しながら、満足度の高い運営を実現します。利用者・来場者の立場にたったホスピタリティ溢れるサービスを行い、満足度の高い施設運営につとめます。また「ヨコハマ3R夢プラン」「エコ活」を踏まえ、エネルギー消費の削減、環境への配慮を継続して実践いたします。さらにリスク・コミュニケーションとして、全スタッフによる災害時避難訓練を行う事により、発災時の適切な対応、避難経路、避難場所を体感し、即応性ある避難準備を徹底します。

2019年度 業務報告書&収支決算



4 事業に関する業務報告

(1) 鑑賞事業

- ・広く区内に定着し平日の午後、気軽に質の高い演奏が楽しめる「午後の音楽会」シリーズを年12回の内、ホール天井改修工事期間外の4月・5月・3月にプレミアムコンサート2回、通常公演1回を開催。工事期間中の9公演（プレミアム1公演含む）に関しては栄公会堂（600名）で開催し、全ての公演でリリス収容の300名以上を集客し、平均460名、1公演完売と大盛況であった。アンケートより、リリスの存在をご存じない方々に認知いただいたことが結果に結びつきました。
- ・プレミアムな公演として、国際ピアノコンクールで聴衆賞を獲得したピアニスト レイチェル・チャンによる、日本デビューリサイタル公演を開催しました。
- ・地元栄区出身、作曲家・ピアニストでもある加藤昌則さんによる「リリス藝術大学」特別編を開催しました。ホール改修前後の短い期間の中でも継続している事業として、多くの区民ニーズに即したものとなり、好評を得ました。 *3月公演は、新型コロナ感染症拡大防止の為、延期しました。

4 事業に関する業務計画

(2) アウトリーチ事業

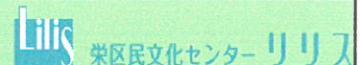
- ・これまで好評を得ている3歳～7歳の親子向け造形美術ワークショップ「コドモアートキャラバン」（2007年より）を各地域のケアプラザで実施し、家庭では出来ない内容が多いため、アンケートでは96%が良かった、回答者すべての方がまた参加したいと回答。満足度の高いワークショップとなっています。
- ・横浜市教育プラットフォームでは、区内の小学校を中心に毎年3校を担当し、子供たちが、授業では得られない、生の芸術文化に触れる機会を創出していましたが、今年度は横浜市の音祭り特別版として、他区（戸塚区、都筑区）の2校を加え、5校で実施しました。
◇ 6日間のワークショップで1曲、10歳を迎える「感謝の会」で歌う「うた」を一から作詞・作曲体験し、披露する会に向けての合唱指導を実施。
- ・あらたなアウトリーチ先として、栄共済病院と協議し、2020年度に病院内のCaféで鑑賞事業することとしました。

4 事業に関する業務計画

(3) 地域交流・文化活動支援事業

- ・地球市民かながわアースプラザとの共同イベント「あーすフェスタかながわ」を継続し、多文化共生を目的とし、地域交流を深めました。
- ・地元商店街や自治会のイベントへの参加、技術広報協力などを積極的に行いました。また、「リリスお散歩マップ」を2つの商店会と制作し、地域に根差した施設創りを行いました。
- ・地域の文化、芸術振興に寄与する地域貢献事業(施設見学会)を実施し、栄区在住の東京交響楽団首席トランペット奏者佐藤友紀さんにミニ公演、トークイベントに参加いただき、施設の認知度を上げることができました。（卒業公演は、新型コロナの対応で次年度に延期しました。）

2019年度 業務報告書&収支決算



4 事業に関する業務計画

(4) 区民協働・人材育成事業

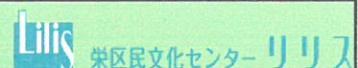
- ・区民、利用者からの意見交換を目的とした「リリスを支える区民の会」を継続し、自主事業を観覧していただくとともに、ご意見をいただく機会を設けました。（新型コロナの影響で、下期開催は延期しました。）
- ・25歳までの若手演奏家を対象にした、リリス・レジデンス・アーティストに替わる、地域貢献型の若手アーティストの発掘に向け、事前準備を開始しました。2020年秋以降に、オーディションを予定しています。
- ・第二期より実施している、レセプションボランティアから2020年度に展開するアウトーチ事業を企画する委員会の設立に向け、準備を開始しました。また、ボランティアスタッフより1名を、カルチャースタッフとして活躍していただくことにしました。
- ・区民からのレセプション・ボランティアを継続し、自主事業での支援を通じ、区民の自主的な文化活動の際に役立つ知識を伝えました。（新型コロナの影響で、レセプショニスト研修は中止しました。）
- ・各種研修を通して、公共文化施設としての社会的役割を確実に果たすため、以下の研修を行いました。
5月：機器取り扱い＆個人情報保護 7月：介助介護・救急救命研修 12月：ヒューマンエラー、人権・コンプライアンス（障害者差別解消法）

4 事業に関する業務計画

(5) 自主事業一覧

（別紙1「自主事業計画書」「自主事業年間スケジュール」）

2019年度 業務報告書＆収支決算



5 施設の運営に関する業務報告

(1) 人員配置

項目	人数	備考
館長	1人	運営管理事業全般にわたる統括責任者
副館長（4月～9月）・館長補佐（10月～3月）	1人	運営管理全般に係る館長補佐（兼任）
自主事業責任者	1人	自主事業の企画制作業務全般にわたる責任者
受付・事務責任者	1人	受付事務業務全般にわたる責任者
受付・事務・事業担当者	5人	受付・事務・事業の各業務
舞台管理責任者	1人	舞台管理業務全般にわたる責任者
舞台管理担当者	2人	舞台管理業務（2019/7～2020/1は0人）
カルチャースタッフ	12人	受付業務、事業補佐

5 施設の運営に関する業務報告

(2) 勤務体制について

勤務はシフト制とし、職員は2交代、カルチャースタッフは3交代勤務とします。職員は、週5日・1日8時間勤務を基本とし、勤務時間内には必ず休憩を設けます。法令を遵守し、効率的かつ十分な配置を行いました。

5 施設の運営に関する業務報告

(3) 貸館の目標について

- ・「安心安全で快適な施設環境の提供」
諸室の状態、設備の状態を日常的に点検し、利用者に対しても、特にホール、ギャラリー利用の打合せでは的確な安全指導を行いました。
- ・「様々な文化活動に対応できるホール・諸室機能の提供」
ホール・諸室の機能を適切に維持するため、照明、音響機器、楽器などの部品の交換により貸し出し用備品について、一部在庫も持ちながら対応しました。
- ・「丁寧かつ細やかな受付・利用者対応」
施設の利用・手続きに関する資料を更新し、説明を丁寧かつ細やかに行いました。その為、全職員・スタッフに対し、研修を利用し周知徹底に努めました。

2019年度 業務報告書&収支決算



5 施設の運営に関する業務報告

(4) 休館日について

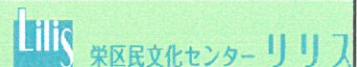
利用者利用者の利用機会を担保するため、年末年始以外に定期休館日は設けず、全館施設点検日は年間12日程度とし、その他の保守点検は部分的に諸室をクローズして対応しました。

5 施設の運営に関する業務報告

(5) その他の取組について

- ・ホール天井改修工事について、利用者に対し速やか且つ適切な情報提供を、館内掲示、ホームページ、横浜市予約システム、チラシ配架により行いました。ホールの利用希望者に対しては近隣の同種施設を紹介するなど、文化活動への影響が最小限になるよう努めました。
- ・職員のスキルアップのため、他施設での公演事業の視察や、外部研修（今年度は特に障害者対応）への参加を推進しました。また、事業体各社の管理運営する文化施設との情報共有・連携を強化し、他施設の事例（ホール避難時の体制や案内書式など）を積極的に取り入れました。
- ・運営のモニタリングの一環として、利用者に対するアンケート調査を適宜行いました。結果やご意見は個人情報に配慮したうえで、2020年度中に原則公開し、運営におけるPDCAサイクルを確立します。
- ・ホール天井改修工事期間の利用料金収入減少に対応するため、消耗品や備品の購入をこれまで以上に計画的に行いましたが、電気費用に関しては発電機を持ち込んだ工事となったため、水光熱の支出が減り、修繕や備品の購入の手続きを行いました。新型コロナの影響で収入が減ることを見越して一部工事や備品購入を次年度に先送りましたが、結果として、施設利用料の返還を市が負担することで、経年より多く利益が発生しました。
- ・全ての職員があらゆる場面において、関係法令の遵守を徹底し、社会倫理に適合した誠実な施設運営を行えるよう、関連する様々な法令、条例、規則等の習熟に努めます。
 - ◇許可書の受領印の捺印を止め、レシートもしくは領収書に一元化しました。
 - ◇施設の半額返還可能期間の改訂を行いました。
 - ◇2メートル以上の高所作業における、ハーネスもしくは胴ベルト装着に対し、利用できる作業台を2メートル未満として買換えました。
 - ◇また、安全を考慮したヘルメットに関しては、お客様の特性に応じてご提供することが困難なことから、お客様の責任で必要な場合にご用意いただくことを2020年度より行います。

2019年度 業務報告書＆収支決算



6 施設の管理に関する業務報告

(1) 清掃・環境維持管理業務

- ・施設における衛生的な環境の確保を図り、公衆衛生の向上を目的として行いました。
- ・場所ごとに日常清掃、定期清掃を組み合わせ、施設における衛生的な環境の確保を図り、公衆衛生の向上に努めました。
*年間業務予定表(別紙3「清掃作業基準表」)
- ・有資格者による清掃を基盤とし、来場者に快適な施設環境を提供します。また、築年数を感じさせない、清潔感のある施設を維持しました。
- ・ごみの持ち帰りを徹底し、館内のゴミ箱設置を無くすことにより、環境保全に努めました。

6 施設の管理に関する業務報告

(2) 防災・防火・感染症対策

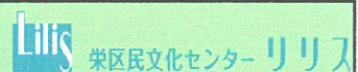
- ・災害時の救命救急を、定期的に訓練しました。
*栄消防署指導の下、救命救急講習を1回／年実施。
- ・リリス職員、カルチャースタッフによる自主避難誘導を、定期的に訓練します。
*指定管理者災害対応の手引きに沿った自主避難誘導を1回／年実施。
*実施結果に基づいた、災害対策マニュアルの見直し実施。
- ・「あーすぶらざ」と連携した、消火、避難誘導訓練を定期的に実施しました。
*管理権原者・防火管理者指導の下、自衛消防組織を編成し、消火、避難誘導訓練を2回／年実施。
- ・帰宅困難者一時滞在場所として、避難者に対する備蓄品を栄区と共に適正化し、6月に水とトイレパックを備蓄しました。
- ・リリスのエントランス、トイレ、各諸室にアルコール消毒を設置し、利用者の皆様に掲示で案内し、感染症防止に努めました。
- ・新型コロナの対応として、各諸室利用後の汎用場所の消毒、職員・カルチャースタッフの検温を実施しています。

6 施設の管理に関する業務報告

(3) 舞台機構維持

専門業者による定期的な保守点検とメンテナンスを行い、設備が本来持つ性能を維持していきます。また、舞台管理のスペシャリストとしての繊細な気遣い、迅速な対応による日常点検、器具の性能管理により、事故やトラブルを未然に防ぎました。

2019年度 業務報告書＆収支決算



6 施設の管理に関する業務報告

(4) ピアノの維持

常駐舞台スタッフによる保管環境の維持、移動時などの扱いは慎重に行い、音程・音質からタッチに至るまでプロのピアニストの厳しい目に対応し、また、長期的な総合管理をするため、専門業者による定期的に精度の高いメンテナンスを施します。実施回数が限られたオーバーホールを見据えたうえでの的確な耐用時期を見極め、更新の計画案を策定しました。

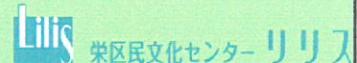
6 施設の管理に関する業務報告

(5) 保守管理業務

- ・日常点検では各諸室において、お客様の利用後、閉館前、開館前に職員及びカルチャースタッフにて点検確認を実施し、不具合箇所の早期発見に努めました。
- ・諸室備品、館内の電球類については交換部品を常に保有し、軽微なものについては常駐スタッフによって早急に交換、修理対応を行いました。
- ・施設管理者設備研修を受講し、施設の安全、維持保全に努め、小破修繕を重ね、大規模修繕に至るインターバルを伸ばすべく取組みました。
- ・保守管理業務を定期的に実施しました。天井工事期間のホールの照明保守点検、音響保守点検は工事の中で実施されていますので除外しています。

* 年間業務予定表(別紙2「保守日程一覧」「保守点検年間スケジュール」)

指定管理に係る業務方針



7 その他実施報告

(1) 既存サービスの継続

- チケットの預かり販売を継続して行い、販売促進につながるようチラシの掲示や配架等も行いました。
- 個別顧客対応用紙を活用するなど施設予約補助業務（シルバー、マイノリティへの対応）を行いました。
- 備品の大型プリンターを活用し、一般家庭では難しい利用者のイベント等のA1版ポスター制作サービスを提供しました。
- 情報コーナーの情報整理と受発信機能の強化として、LINEの導入を行い、現時点で約600名が登録しています。

7 その他実施報告

(2) 新たなサービスの検討及び導入

- 来館者に対し、心に残るリリスらしい記念撮影を行っていただけるサービスとして、タッチ一くんに季節の洋服を着てもらい、栄区のPRにも繋がる形での導入を行いました。
- 諸室稼働率の向上を図ると共に、利用者への還元にも繋がるように、施設体験会を行い、タウンニュースで大きく広報しました。
- 杖・傘掛けなどそれぞれの場所に即した器具を設置し、高齢者やお身体の不自由な方へのサービス向上に繋げました。
- 貸出し用の車いすを機能性に富んだ最新台に買い替え、バリアフリーへの対応を強化しました。
- ホール客席の座席番号表示を追加設置し、来場者へのホスピタリティ向上に引き続き努めました。
- ライン等デジタルツールを利用した「緊急情報」、「自主事業情報」、クーポン等、利用者向け情報発信サービスを模索し、実施しました。
- リリスの帰りに寄りたくなることをコンセプトにした周辺マップの作成し、地元の方の協力を仰ぎながら近隣商店街や地域との交流を大切にした広報活動を模索し、地域連携に努めました。
- 2020年に向け、館内の多言語表記の検討を行います。

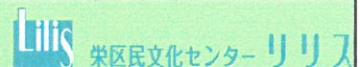
2019年度 業務報告書＆収支決算

Lilis 栄区民文化センター リリス

8 収支計画)予算詳細（別紙4「2019年度「栄区民文化センター」収支決算書」）

	項目	予算額	実績額	差引	備考
収入	利用料金収入	12,000,000	10,013,924	1,986,076	3月新型コロナ影響、付帯予測差異
	横浜市費用負担	0	1,765,000	△1,765,000	3月新型コロナ影響額
	自主事業収入	6,000,000	8,676,365	△2,676,365	公会堂での実施起因
	その他収入	644,000	712,300	△68,300	
	指定管理料収入	111,818,907	111,818,907	0	
	合計	130,462,907	132,986,496	△2,523,589	
支出	人件費	62,070,800	62,070,800	0	備考
	事務費	7,570,000	9,017,250	△1,447,250	
	自主事業支出	8,500,000	10,653,188	△2,153,188	広報・宣伝を拡充
	管理費（光熱水費・共益費以外）	13,900,000	14,552,890	△652,890	
	管理費（光熱水費）	11,800,000	7,107,133	4,692,867	天井工事起因
	管理費（共益費）	25,000,000	24,773,385	226,615	
	公租公課	1,296,610	12,000	1,284,610	予算上は消費税増額分が内包
	事務経費	325,497	3,500,000	△3,174,503	
	合計	130,462,907	131,686,646	△1,223,739	
収支計		0	1,299,850		

2019年度 業務報告書&収支決算



8 収支計画)予算詳細（別紙4「2019年度「栄区民文化センター」収支決算書）

（1）収入

対予算で利用料収入減、自主事業収入増となり、全体の収入は予算比102%（約252万増）となりました。
新型コロナ感染症拡大の影響で、3月は大きく減収となりましたが、2月までの事業が好調であったことと、3月の施設利用料の補填があり、增收となりました。

（2）支出

対予算で、事務費増、事業費増、管理費減、事務経費増となり、全体の支出は、予算比101%（約122万増）となりました。
新型コロナ感染症拡大の影響で、3月は事業などの支出が抑えられました。

（3）全体

自主事業の公会堂における収入増、他場所で行うための広報増による支出増、天井工事の水光熱費の支出減、新型コロナの影響で翌年度に持越した支出（デジタル無線の更新、防犯カメラの増設、スタッフルームの蛍光灯修繕）減により得た利益を、
・年初予定では、天井工事に係る事業などの減益を補うため、事業体負担予定（¥3,174,503）としていましたが、例年通り充当しました。
・修繕工事は、楽屋の工事、扉の工事など、予定外の工事を実施しました。

栄区民文化センター「リリス」施設利用人数

2019年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ホール	4,509	3,679	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,188
ギャラリーA	1,707	1,809	1,368	976	582	1,494	1,472	2,637	860	982	785	60	14,732
ギャラリーB	2,085	1,728	1,220	851	662	914	1,487	1,982	553	1,135	1,093	60	13,770
会議室A	304	290	256	299	247	289	683	1,434	165	253	654	26	4,900
会議室B	290	322	571	306	267	397	659	1,506	222	232	671	27	5,470
音楽ルーム	825	880	663	1,164	551	1,094	807	875	1,285	869	835	0	9,848
練習室A	225	216	232	223	202	193	208	260	204	185	199	0	2,347
練習室B	432	366	316	353	324	374	332	338	353	355	285	0	3,828
情報コーナー	2,117	1,710	1,228	1,152	1,087	1,221	1,201	1,622	1,244	1,210	1,333	266	15,391
合計	12,494	11,000	5,854	5,324	3,922	5,976	6,849	10,654	4,886	5,221	5,855	439	78,474

2019年度 横浜市栄区民文化センターリリス 施設利用率

室 場	利用可能 コマ数	利用コマ数	利用可能コマ トータル	利用コマ数 トータル	コマ割り 利用率	日割り 利用率
ホール	87	47	264	133	50.4%	62.2%
	88	50				
	89	36				
ギャラリーA	346	254	346	254	73.4%	73.5%
ギャラリーB	346	253	346	253	73.1%	72.9%
楽屋A	87	26	264	67	25.4%	31.7%
	88	28				
	89	13				
楽屋B	87	24	264	66	25.0%	32.8%
	88	28				
	89	14				
楽屋C	87	19	264	45	17.0%	22.6%
	88	20				
	89	6				
楽屋D-1	87	26	264	72	27.3%	38.5%
	88	32				
	89	14				
楽屋D-2	87	26	264	71	26.9%	36.3%
	88	30				
	89	15				
会議室A	345	200	1727	855	49.5%	83.9%
	346	252				
	346	235				
	345	115				
	345	53				
会議室B	345	179	1728	861	49.8%	81.7%
	346	255				
	346	240				
	346	132				
	345	55				
音楽ルーム	342	208	1706	999	58.6%	86.8%
	337	233				
	338	225				
	345	165				
	344	168				
練習室A	344	313	1727	1513	87.6%	91.7%
	346	309				
	346	302				
	346	301				
	345	288				
練習室B	345	308	1715	1394	81.3%	91.7%
	339	303				
	340	297				
	346	266				
	345	220				
施設全体	10,879	6,583			49.6%	62.0%
施設全体(楽屋抜き)	9,559	6,262			65.5%	80.6%

栄区民文化センター リリス 2019年事業報告

開催日	2019年4月10日(水)14:00開演(13:30開場)	入場者数	233名 (発券枚数245枚)
事業名	【主催】 午後の音楽会 第102回 プレミアムコンサート 小林沙羅ソプラノ/サイタル	入場料	全席指定 2,000円
出演者	小林沙羅(Sop)、河野紘子(Pf)		
協力団体(音楽事務所など)	株式会社ジャパンアーツ		
出演者選定の経緯	公演企画者自身の強い要望		
共催条件(共催の場合のみ記入)			
アンケートの有無	有り 回収枚数:74枚(回収率:31.6%)		
事業内容	シリーズ102回目は、注目の若手ソプラノ歌手 小林沙羅さんと、ピアニスト 河野紘子さんによるソプラノ/サイタルを開催。 前半は「花」をテーマに、後半は「母」「子守歌」をテーマに全21曲を披露。	記録写真	
成果	・ここ最近公演中のお客さまマナーに少し問題があり、第102回公演から1ペルの後に場内スタッフによる声掛けを始めた。声掛けの効果により、本公演ではお客様のマナーがとても良かった。開演前の声掛けはこれからも継続する。 ・一曲一曲丁寧な曲目解説を行い、曲を聴いたことのないお客様も聴かれたことのある方も楽曲の情景やそれぞれの曲の違いを感じながらお聴きいただけた事が出来た。		
課題	2019年度初めての「午後の音楽会」プレミアムコンサート、完売することが出来なかった。 出演者の小林沙羅さんは国内外様々な場所で活躍しているアーティストの為、都内などもう少し広範囲で広報を行えば券売率が上がったのではないかと考える。6月公演からは会場が栄公会堂に変わり、集客人数も600ドリスの倍になる為、公演によって広報の仕方を考えていきたい。		

開催日	2019年4月24日(水)14:00開演(13:30開場)	入場者数	203名 (発券枚数195枚)
事業名	【共催】 椿三重奏	入場料	全席指定 3,500円
出演者	磯絵里子(Vn)、新倉瞳(Vo)、高橋多佳子(Pf)		
協力団体(音楽事務所など)	株式会社ミューズエンターテイメント		
出演者選定の経緯	協力団体からの売り込み		
共催条件(共催の場合のみ記入)	チケット総売上15%		
アンケートの有無	有り 回収枚数:56枚(回収率:27.6%)		
事業内容	賛助アーティストとしてお名前をいただいていたヴァイオリニスト磯絵里子さん、注目の大人気若手チェリスト新倉瞳さん、数々のコンクール受賞歴を誇る実力派ピアニスト高橋多佳子さんによるピアノトリオコンサートを開催。	記録写真	
成果	主にレコードで施設をご利用いただき正在中の「ミューズエンターテイメント」様が主催し、リスが共催で開催した。それぞれの分野で人気のある3人が組んだ新しいユニットであること、所属事務所が無いことなど、他館での実施が難しく特別感が強い要素が多く含まれていることから、開催を決定した。 3人それぞれにファンが付いており、リス初登場のアーティストのため、初めて来館される方が多く新規顧客開拓へ繋がった。また、共催することにより、チケット販売の量に大きく左右されない収支リスクも押されることも出来た。		
課題	・当初予定外の追加事業より、平日開催となつた為、現役世代のファン達の来館が厳しかつた。若手アーティストを起用する際には、週末開催を推して検討すべきだった。 ・開催決定から本番までの期間がタイトだったため、十分な広報が出来ず、完売することが出来なかつた。今後は計画的に進める。		

栄区民文化センターりリス 2019年事業報告

開催日	2019年5月9日(木)13:30開演(13:00開場)	入場者数	142名 (発券枚数150枚)
事業名	【主催】 リリス藝術大学クラシック学部 特別編「加藤・三宅クリニック」	入場料	全席自由 2,500円
出演者	加藤正則(Comp·Pf)、三宅進(Vc)		
協力団体(音楽事務所など)	コンサートマジン		
出演者選定の経緯	賛助アーティストでもある加藤さんに事務所を通して打診		
共催条件(共催の場合のみ記入)			
アンケートの有無	有り 回収枚数:67枚(回収率:46.9%)		
事業内容	人気講座企画「リリス藝術大学クラシック学部」の特別編として開催。今回は日頃感じている身近な悩みを音楽で癒す試み。「よく寝れる曲」「気分を前向きにする曲」など寸劇を交えて、面白おかしく紹介した。	記録写真	
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・天井耐震工事によって開催が危ぶまれていた講座事業だったが、1回限りの特別編として実施することが出来、毎年楽しみにしていたお客様へ届けることが出来た。 ・音楽を日常生活の悩みと絡めることにより、難しいイメージのクラシック音楽を身近に感じてもらうことが出来た。 ・寸劇の中に音楽講座の要素を混ぜることにより、飽きずに楽しく音楽知識を伝えることが出来た。 		
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・事業内容が「加藤・三宅クリニック」ということもあり、具体的なイメージを伝えにくく集客に苦労した。また、内容の詳細決定までに時間がかかったため、広報開始が遅れ、チケット発売日にチラシが間に合わない事態が発生した。 ・チケット発売日に合わせた、広報の開始時期と出演者との調整を計画的に行わなければならなかった。 ・受講者にとって、わかりやすさを優先したテーマ選定が必要であった。 		

開催日	2019年5月23日(木)14:00開演(13:30開場)	入場者数	279名 (発券枚数285枚)
事業名	【主催】 午後の音楽会 第103回 伊藤悠貴チェロリサイタル	入場料	全席指定 500円
出演者	伊藤悠貴(Vc)、中野翔太(Pf)		
協力団体(音楽事務所など)	株式会社ジャパンアーツ		
出演者選定の経緯	協力団体からの売り込み		
共催条件(共催の場合のみ記入)			
アンケートの有無	有り 回収枚数:52枚(回収率:18.7%)		
事業内容	シリーズ103回目は、新世代の天才チェリスト伊藤悠貴さんと、ピアニスト 中野翔太さんによるチェロリサイタルを開催。日本では演奏機会の少ない楽曲から定番曲など全6曲を披露。	記録写真	
成果	<p>チケット発売初日に、チケットが完売した。伊藤悠貴さんがメディアへ多数出演されている事、第17回齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞した事により注目が集まった。また午後の音楽会チェロ公演の人気度が増している。</p> <p>・コンサートの定番曲から、演奏機会の少ない楽曲など幅広いプログラム構成により、アンケートや終演後のサイン会の様子からお客様にとてもご満足いただけたことが伝わってきた。</p>		
課題	<p>アーティストの担当者が地方公演に出ており数日間連絡が取れず、プログラムが公演前日になんても校了できない、という事態が起きました。幸い公演当日の朝、デザイナーから入稿データを受け取ることが出来たため、挟み込み作業にプログラムの印刷を間に合わせることが出来た。今回は問題がなかったが、今後公会堂公演になるとプログラムの印刷枚数が増え、前日までに挟み込み作業を行わなければならなくなるため、もっと余裕を持ったプログラム作成スケジュールを計画する。</p>		

栄区民文化センターリリス 2019年事業報告

開催日	2018年5月25日(土)14:00開演(13:30開場)	入場者数	147名 (発券枚数119枚)
事業名	【主催】 レイチエル・チャンピアノリサイタル	入場料	全席指定 一般3,000円 リス券2,500円
出演者	レイチエル・チャン(Pf)		
協力団体(音楽事務所など)	株式会社MC		
出演者選定の経緯	日本初公演のため、選定		
共催条件(共催の場合のみ記入)			
アンケートの有無	有り 回収枚数:56枚(回収率:38.1%)		
事業内容	2017年ヴァンクラバーン国際ピアノコンクールにて聴衆賞を受賞した、注目のピアニスト レイチエル・チャンの日本デビュー公演として実施。	記録写真	
成果	<ul style="list-style-type: none"> 世界有数の国際コンクールを受賞した注目のピアニストによる、日本デビュー公演を実施することにより、クラシックを中心を開催している他施設やメディアに注目してもらうことが出来、クラシックホールとしての施設アピールに繋げることが出来た。 ・集客は厳しかったが、今回の選曲により、よりコアなクラシックファンに届けることが出来、クラシックホールとしてのレベルを1ランク上げることが出来たと考える。 		
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・今回はコンセプトを持った選曲や、日本では馴染みのない演奏家ということで、かなり長い時間をかけ広報したが、想定通り券売は厳しかった。ただ、リスではこれまで聴きやすいポピュラーな選曲でのコンサートが多い中、今回の様なクラシックマニア向けの本格クラシックを提供することにより、より幅広いファン層の獲得に繋がると考える。 ・コンサート本番中に地震があり、客席より携帯の警報音がある場面があった。さわい演奏がストップすることはなかったが、今後はマナーモードではなく、電源を切る方向で案内したい。 		

開催日	2019年5月26日(日)13:30開演(13:00開場)	入場者数	55名
事業名	【協力】 翠のサロン ミニ・コンサート 第73回	入場料	無料 (要事前予約)
出演者	松本裕香(Vn)、花田えり佳(Pf)		
協力団体(音楽事務所など)	老人福祉センター 横浜市翠風荘		
出演者選定の経緯	リス・レジデンス・アーティストより選出		
共催条件(共催の場合のみ記入)			
アンケートの有無	有り(主催者対応)		
事業内容	出演者は、栄区出身リス・レジデンス・アーティストであるピアニスト花田えり佳さん、共演者は鎌倉在住、ヴァイオリニスト松本裕香さん。休憩なし1時間程度のプログラムで、出演者による楽曲・楽器解説等のトークを曲間に挟んだ。	記録写真	
成果	誰しも一度は聞いた事がある名曲ばかりを集めた全11曲(アンコール含む)まさに名曲リサイタル。天候も良く、前回に比べて椅子が足りないくらいの大入りだった。		
課題	5月とは思えない天候(最高気温30度)で出演者、来場者にとっても空調が効かない過酷な会場状況になった。会場の特性上、5月後半開催はリスクがあると感じており開催ルーティンを変えてでも前半から中旬に開催することを来年度は主催者側に提案していく。		

栄区民文化センター「リス」 2019年事業報告

開催日	2019年5月31日(金)18:30開演(19:00開場)	入場者数	293名 (発券枚数291枚)
事業名	【共催】 TRIO LIBERTAD CONCERT	入場料	全席指定 4,000円
出演者	TRIO LIBERTAD 石田泰尚(Vn)、中岡太志(Pf・Vo)、松原孝政(Sax)		
協力団体(音楽事務所など)			
出演者選定の経緯	アーティストからの強い要望で実現		
共催条件(共催の場合のみ記入)	総売り上げ20%		
アンケートの有無	有り 回収枚数:66枚(回収率:27%)		
事業内容	リスではおなじみのヴァイオリニスト石田泰尚氏が在籍するトリオユニット「トリオリベルタ」によるコンサート。天井改修工事前夜に開催し、開館から初めての長期ホール閉館に繋いだ。	記録写真	
成果	リスでは3年ぶりの開催となったが、短い広報期間にも関わらず完売する事ができた。石田氏個人同様に、トリオリベルタもリスを自身達のホームと考えてくれており、毎回新しい試みを先ずはリスでチャレンジしてくれるため、それを熟知しているコアなファン層を取り込むことが出来た。今回もアーティスト側からの逆オファーによる開催となつたが、公演の無い年度にあってもアーティストとの繋がりを持っていたこと良かった。		
課題	夜公演ということからか遅れ客が多く、一時的に座る補助席が足りなくなる恐れがあった。今後は、早い段階で自席へ案内出来るように構成を考えたい。		

開催日	2019年6月14日(金)14:00開演(13:30開場)	入場者数	422名 (発券枚数457枚)
事業名	【主催】 午後の音楽会 第104回 大庭絃子ヴァイオリンリサイタル	入場料	全席指定 500円
出演者	大庭絃子(Vn)、佐藤夏美(Pf)		
協力団体(音楽事務所など)	横浜市栄公会堂		
出演者選定の経緯	話題がある人気ユニットメンバーだったため、関係者を通して打診		
共催条件(共催の場合のみ記入)			
アンケートの有無	有り 回収枚数:134枚(回収率:32.3%)		
事業内容	シリーズ104回目は、2019年春まで人気ユニット「12人のヴァイオリニスト」メンバーとして活躍していたヴァイオリニスト大庭絃子さんとピアニスト佐藤夏美さんによるヴァイオリンリサイタルを開催した。聴き馴染みのある楽曲を中心に様々な国の大作曲家や名曲など全11曲を披露。	記録写真	
成果	・リスホール天井耐震工事のため、第104回公演から会場が栄公会堂となった。会場が変わったことによる変化がどれだけあるかわからない状態でのチケット発売だったが、チケット販売初日の売れ行きが好調であった。 ・会場が栄公会堂に変わったことにより、栄公会堂の常連の方々やリスから離れた地域にお住まいの方々に「午後の音楽会」「栄区民文化センター「リス」」を知っていただけた事が、会場内の様子やアンケートから窺えた。公会堂公演により、新たなお客様を獲得することが出来ると考える。		
課題	初めての栄公会堂公演は探り探りであったが、大きなトラブルなく終えることが出来た。しかし、チケットの当日引き換えや客席案内、化粧室対応などいくつか次回公演に向けての課題が見つかったため、今回の反省を活かし次回公演に臨みたい。		

栄区民文化センターリリス 2019年事業報告

開催日	2019年7月7日(日)13:30開演(13:00開場)	入場者数	40名
事業名	【協力】翠のサロン ミニ・コンサート 第74回	入場料	無料 (要事前予約)
出演者	木村有沙(Sax)、寺井真美子(Pf)		
協力団体(音楽事務所など)	老人福祉センター 横浜市翠風荘		
出演者選定の経緯	本人の公演を視察した際に主催者を通してオファー		
共催条件(共催の場合のみ記入)			
アンケートの有無	有り(主催者対応)		
事業内容	出演者は横浜市出身・サルビアデータバンク登録アーティストであるサックス木村有沙さん、共演者は木村さんと数々の公演で、共に舞台に立つピアニスト寺井真美子さん。休憩なし1時間程度のプログラム、出演者による楽曲・楽器解説等のトークを曲間に挟んだ。	記録写真	
成果	どこかで一度は耳にしたことのある曲目で構成し、来場者も思わず口ずさむ場面もあり、とても和やかな雰囲気の公演になった。また、出演者が持ち込んだCDを複数枚売ることができ、演奏・トークともに来場者にとって満足度が高い公演だったことが伺える。		
課題	会場の特質上、天候が悪くなると来場者人数が極端に悪くなる傾向が多く見える。昨日の気象情報を鑑みてスケジュールを組むことは難しいが、7月に限っては後半の週での開催に意向することを主催者側と協議していく。		

開催日	2019年7月19日(金)14:00開演(13:30開場)	入場者数	363名 (発券枚数366枚)
事業名	【主催】午後の音楽会 第105回 プレミアムコンサート MIKAKOシャンソンコンサート	入場料	全席指定 2,000円
出演者	MIKAKO(Vo)、高島正明(Pf)、谷源昌(Ba)、井上善彬(Gt)		
協力団体(音楽事務所など)	アーツ・アイランド、横浜市栄公会堂		
出演者選定の経緯			
共催条件(共催の場合のみ記入)			
アンケートの有無	有り 回収枚数:109枚(回収率:30%)		
事業内容	シリーズ105回目は、シャンソン界の歌姫MIKAKOさんと、ピアニスト高島正明さん、ベーシスト谷源昌さん、ギタリスト井上善彬さんによるシャンソンコンサートを開催。シャンソンの定番曲やフレンチポップスなど全22曲を披露。	記録写真	
成果	・栄公会堂公演になって初めてのプレミアムコンサートだった。600席完売することは出来なかったが、リスホールの300席は越えることが出来た。 ・2時間公演で22曲と盛りだくさんのプログラムや、客席に降りる演出、CDプレゼントなど、お客様が楽しめるコンテンツをたくさん入れていただいた結果、とてもご満足いただけた様子が終演後のお客様の会話や表情、アンケート結果からうかがえた。		
課題	間違えてリスに来てしまうお客様が多く、ご立腹で栄公会堂に行かず帰ってしまうお客様や、館内の総合受付にクレームが行ってしまうという状況が起きました。窓口販売・電話予約共に会場変更の旨を必ず伝えているが、伝わっていないお客様が多いという事が今回で確認出来たので、お客様へのご案内はスタッフ全員が徹底して伝えるようにしていく。また出演者にチケットを販売していただく際も、会場のご案内を必ずしていただくようお願いする。		

栄区民文化センターリリス 2019年事業報告

開催日	2019年8月8日(木)14:00開演(13:30開場)	入場者数	537名 (発券枚数600枚)
事業名	【主催】午後の音楽会 第106回 プレミアムコンサート 寺井雄一JAZZカルテット	入場料	全席指定 500円
出演者	寺井雄一(Sax)、舟山美也子(Pf)、清水昭好(Ba)、桃井裕範(Dr) ゲスト 石川広行(Tp)		
協力団体(音楽事務所など)	横浜市栄公会堂		
出演者選定の経緯	現代JAZZを担う奏者のため関係者を通して依頼		
共催条件(共催の場合のみ記入)			
アンケートの有無	有り 回収枚数:160枚(回収率:29.8%)		
事業内容	シリーズ106回目は、若手実力派テナーサクソフォンプレイヤーの寺井雄一さん、ピアノ舟山美也子さんベース清水昭好さん、ドラム桃井裕範さん、そしてコンサート後半にスペシャルゲストとしてトランペット石川広行さんを迎えたジャズライブを開催。ジャズの定番曲、アレンジした童謡、寺井さんのオリジナル曲など全7曲を披露。	記録写真	
成果	・公会堂公演で初めての完売となつた。以前から午後の音楽会でのジャズ公演は人気があり、たくさんのお客様にご来場いただいている。今回は新聞など様々な広報媒体に掲載したことがきっかけか、市外・県外からのお客様にも興味を持っていただき、来場に繋がつたと考える。その結果、約600席のチケットを完売することが出来た。 ・前回の公演時に座席の座り間違いがあつた。講堂トピラの前に新たに座席表を二か所設置、講堂内には座席の各列にアルファベットを掲示したところ、あらかじめ座席の位置をお客様自身で確認していただき、座り間違いを未然に防ぐことが出来た。お客様方からもとても好評だったため、今後も座席表とアルファベットの掲示を続けていく必要がある。		
課題	前回に引き続き、今回も会場を間違えてリスに来てしまうお客様が複数いた。前回と比較すると多少減っているが、それでもまだ会場を勘違いされてしまうお客様がいるため、今以上に窓口販売・電話予約販売共に会場の変更について全スタッフが共通してしっかりと伝えしていく必要がある。		

開催日	2019年9月12日(木)14:00開演(13:30開場)	入場者数	413名 (発券枚数459枚)
事業名	【主催】午後の音楽会 第107回 Tree of Music 木管アンサンブル	入場料	全席指定 500円
出演者	山本学子(Cl)、最上谷裕世(Fl)、有賀智美(Ob)、古寺有希子(Fg) 滝沢菜月(Hr)、神原あゆみ(Pf)		
協力団体(音楽事務所など)			
出演者選定の経緯	元レジデンスアーティストであり、ソロではなくアンサンブルを必要とした為。		
共催条件(共催の場合のみ記入)			
アンケートの有無	有り 回収枚数:141枚(回収率:34.1%)		
事業内容	シリーズ107回目は、昨年までリス・レジデンス・アーティストとして活躍していただいた山本学子さん率いる、木管アンサンブルユニット Tree of Musicが出演、アンコールを含め全7曲を披露していただいた。	記録写真	
成果	今シーズンの「午後の音楽会」シリーズの中で最も人数の多いアンサンブルという事で、ワンコインでのお得感という意味では一番の公演であった。また、木管楽器の音色と栄公会堂の広い講堂の響きは意外に良く、心地よい響きをお客様へ伝えられた。		
課題	前回に引き続き、会場間違えでリスへいらっしゃるお客様が多く見られた。購入時に十分説明し、チケット送付の際には文書の他に、公会堂のアクセスも同封しているにも関わらず間違える方が発生することは受容せざる得ない。		

栄区民文化センター リリス 2019年事業報告

開催日	2019年9月18日(水) 低学年の部10:00、高学年の部11:00	入場者数	全校生徒約500名
事業名	【主催】 本郷台小学校アウトリーチコンサート（本郷台小学校体育館）	入場料	無料
出演者	小曾しほり、平野有希子、関聰（バーカッション）		
協力団体（音楽事務所など）			
出演者選定の経緯	学校からヴィブラフォン演奏のリクエストがあり、実績のあるアーティストを選出		
共催条件（共催の場合のみ記入）			
アンケートの有無	無		
事業内容	今年で12回目となる本郷台小学校で開催しているアウトリーチコンサート。当館主催コンサート、アウトリーチ公演等にもご出演いただいているバーカッショニスト小曾しほりさん、共演者は平野有希子さん、関聰さんによるバーカッションアンサンブルによる演奏。45分間のコンサートを低学年、高学年に分けて2回実施した。	記録写真	
成果	小学生の授業でもお馴染みの楽器（タンバン・トライアングル）、学校からお借りしたヴィブラフォン、出演者が持ち込んだマリンバ・ドラムセット・民族楽器等、奏法や様々な音色・曲目、バーカッションの魅力を十二分に堪能できた公演になった。今年2月、学校側からの要望で「未来の楽器ミュージアム」と題したワークショップ（総合授業）を行った。とても反響が良く、学校側から同じアーティストの出演を渴望された。学校側もこのコンサートを貴重な機会としてとらえてくれており、校長先生・担当教諭とは、来年以降も引き続き継続して開催していく事を改めて確認できた。		
課題	毎年、数名の父兄が鑑賞する事があるが、スマートフォンでの撮影・録画をしている様子が今年は多く見受けられた。体育馆ということで、児童より公演マナーを守れない父兄が多く、無料アウトリーチ公演では難しい側面もあるが、十分に案内する。		

開催日	2019年9月29日(日)13:00開演(13:30開場)	入場者数	50名
事業名	【協力】 翠のサロン ミニ・コンサート 第75回	入場料	無料 (要事前予約)
出演者	池田典子(Vn)、寺島志織(Vc)、中村麻耶(Pf)		
協力団体（音楽事務所など）			
出演者選定の経緯	何度か主催公演で詠めくりをお願いした事があり、今回は出演者として依頼		
共催条件（共催の場合のみ記入）			
アンケートの有無	なし		
事業内容	今回ご出演いただいたのは国立音楽大学の同期生ヴァイオリニスト池田典子さん、チェリスト寺島志織さん、ピアニスト中村麻耶さんによるピアノ三重奏公演。プログラムはピアノ三重奏曲の名曲から映画音楽・ポップス・唱歌などアンコール含めて全11曲を演奏	記録写真	
成果	翠のサロンでは初となるピアノ三重奏での登場。ピアノ三重奏曲の大定番ともいえるメンデルスゾーンの1番をはじめ、クラシック、ポピュラー、日本歌曲まで幅広く演奏頂き、ピアノ三重奏という編成の持つマルチな面や各楽器の調和を十分楽しめる内容であった。		
課題	電子ピアノという事で、本来ピアノ三重奏の持つ雄大でミニオーケストラの様な迫力のある雰囲気を出すには至らなかった。ただ、アレンジによってはとても素晴らしい響きを聴かせていて、今後のアーティスト選考にとても参考になった。		

栄区民文化センターリリス 2019年事業報告

開催日	2019年10月16日(水)14:00開演(13:30開場)	入場者数	498名 (発券枚数527枚)
事業名	【主催】 午後の音楽会 第108回 三村梨紗トランペッターサイタル	入場料	全席指定 500円
出演者	三村梨紗(Tp)、永原緑(Pf)		
協力団体(音楽事務所など)			
出演者選定の経緯	地元栄区在住アーティストである事		
共催条件(共催の場合のみ記入)			
アンケートの有無	有り 回収枚数:159枚(回収率:31.9%)		
事業内容	記録写真		
シリーズ108回目は東京藝術大学在学 栄区出身のトランペット奏者 三村梨紗さん、ピアニスト永原緑さんによるトランペッターサイタルを開催いたしました。			
成果			
地元栄区出身で、昨年日本音楽コンクールトランペット部門で優勝を果たし、一気に名前が全国区となった三村さんを急遽ブッキングした。本郷台小、本郷中出身という事もあり、かつての恩師や友人なども多く来館され、若くしての凱旋コンサートとなつた。初のソロサイタルという事で、やや緊張していたが、演奏は素晴らしい、十分に来場者を満足させられた内容であった。			
課題			
地元出身の注目アーティストの出演という事で、初めて来場される方も多く、座席間違いが多く見受けられた。鑑賞マナーについても理解が得られない方が多く、「ピーター一方からは厳しいご意見をいただく事となつた。また、スタッフへの理不尽なクレームやご意見を伝える方も多く、同じ栄区内でも会場により客層が違う事を実感した。次回からは、本シリーズを始めた時のような初心に戻り、コンサートマナーをお伝えする。			

開催日	2019年9月19日、10月9日、23日（横浜市立上郷小学校 音楽室）	入場者数	5学年3学級97名
事業名	【協力】 横浜市市立上郷小学校 歌唱ワークショップ	入場料	無料
講師	中岡太志(テノール・ピアノ)、高部さち(ソプラノ)		
協力団体(音楽事務所など)	横浜市芸術文化教育プラットフォーム事業		
出演者選定の経緯	リリス所縁のアーティストであり、昨年とは別アーティストである事。		
共催条件(共催の場合のみ記入)			
アンケートの有無	なし		
事業内容	記録写真		
講師にピアニストでありテノール歌手である中岡太志氏、ソプラノ歌手の高部さち氏を迎え、上郷小学校5年生を対象に11ヶ月に亘った上郷音楽祭へ向けた歌唱指導ワークショップを3日間に渡り実施した。 【1日目】講師演奏、発声練習、各パート別練習、声楽とボップス歌唱の違い 【2日目】发声練習、通し練習、音程確認、言葉の大切さ、ピアノ伴奏指導 【3日目】各クラス最終練習、表現力の高め方、合同練習、指揮指導、質疑応答			
成果			
学校では主に各パートの音程や声量などを中心に教える事が多い中、今回はプロの指導による歌唱力アップという事で、学校の授業とは異なるアプローチで指導を行つた。主に発声と表現力を中心に、発声の為の運動・発声方法・姿勢・表情等、歌を歌う前段階から始まり、1つ1つの言葉を理解し大切に歌う事で、子供たちの表情も変わり、3日間のワークショップで見える表現力を身に着ける事が出来た。			
課題			
本番は3クラス一緒に歌う事になつたのに、ワークショップではクラスごとの練習となり、同じことを1日3回行う事が効率的ではなかった。学校のカリキュラムの問題もあるが、調整が出来ればより多くの事を子供たちに教える事が出来たと。次回は打合せ段階で学校に調整の協力を求めたい。			

栄区民文化センター リリス 2019年事業報告

開催日	2019年7月16日、9月3日、10月25日（横浜市立西本郷中学校）	入場者数	1学年4学級160人
事業名	【協力】 横浜市立西本郷中学校「学校のシンボルとなるエンブレムを作る」	入場料	無料
講師	満島弘（グラフィックデザイナー）		
協力団体（音楽事務所など）	横浜市芸術文化教育プラットフォーム事業		
出演者選定の経緯	さかえdeつながるアートを通じ、学生への講義に関心のあるアーティストをセレクト		
共催条件（共催の場合のみ記入）			
アンケートの有無	なし		
事業内容	学校創立40周年に向け、新調される制服エンブレム・デザイン案の企画から制作までを生徒が体験し、プロのグラフィック・デザイナーのデザイン手法を学ぶ。あわせて、情報デザインの意義と意味を体験的に学ぶ。 1日目：デザインとは 2日目：デザインコンセプト・グループワーク 3日目：作品発表（文化祭）	記録写真	
成果	美術の授業で創立40周年エンブレム・デザイン案を創るに際し、デザイナーのレクチャーを受けたい、という担当教諭の話を伺い、兼ねてより中学生に情報デザインを教える機会を作りたいと相談していたデザイナーを紹介。学校側のカリキュラムの工夫・講師との連携、各クラスの進捗状況・生徒の理解度のバラつき等、対応が柔軟に行われたことにより信頼関係生まれ、素敵なデザインが完成した。文化祭後、区民文化センターでも展示され多くの方々に見ていただく事ができた。		
課題			

開催日	2019年11月19日(火)14:00開演(13:30開場) 栄公会堂	入場者数	368名 (発券枚数407枚)
事業名	【主催】 午後の音楽会 第109回 酒井有彩ピアノタイトル	入場料	全席指定 500円
出演者	酒井有彩(ピアノ)		
協力団体（音楽事務所など）	コンサートイメージ		
出演者選定の経緯	先方事務所推薦の新人ピアニスト		
共催条件（共催の場合のみ記入）			
アンケートの有無	有り 回収枚数:122枚(回収率:32.2%)		
事業内容	シリーズ109回目は、幼少期より數々のコンクールで入賞を果たした実力派ピアニスト酒井有彩さんによるピアノタイトルを開催。聴き馴染みのある曲を中心にパロッキー古典一ロマンー近代と4つの時代から選曲をしたプログラム、全6曲を披露。	記録写真	
成果	午後の音楽会の公会堂公演は600席ということもあり、毎公演当日券の販売を行っている。当日券の販売を行うことにより、公演当日直接来館してチケットを購入いただけるお客様や、公会堂を利用したお客様が帰りがけに立ち寄りチケットを購入していただけるというケースが増えた。当日ふらっと来てコンサートを鑑賞できるという点は、ワンコインコンサートとしての「気軽さ」があり、とても良いと考える。		
課題	チケットの券売に伸び悩んだ。午後の音楽会シリーズではピアノ公演は人気コンテンツだが、今年度の公会堂公演の中では券売率が11月の時点でも一番低い。聴き馴染みのある名曲を中心としたプログラムということもあり、多くの方に興味を持っていただけると思ったが、予想よりも反応が少なかった。チケット販売時のチラシには6曲中3曲しか載せなかつたためか、原因を考え次回以降の公演につなげていく。		

栄区民文化センターリリス 2019年事業報告

開催日	2019年11月24日(日) 13:30開演(13:00開場) 翠風荘	入場者数	約40名
事業名	【協力】翠のサロン ミニ・コンサート 第76回	入場料	無料
出演者	三村梨紗(トランペット)、尾城杏奈(ピアノ)		
協力団体(音楽事務所など)	老人福祉センター 横浜市翠風荘		
出演者選定の経緯	午後の音乐会出演と合わせて依頼		
共催条件(共催の場合のみ記入)			
アンケートの有無	有り(主催者対応)		
事業内容	記録写真 		
出演者は栄区出身、東京藝術大学在学・第16回 東京音楽コンクール・第87回 日本音楽コンクール・2019年 日本管打楽器コンクールトランペット部門等、数々の主要コンクールで1位を受賞されている三村梨紗さん、共演者は同大学在学、ピアニスト尾城杏奈さん。休憩なし1時間程度のプログラム、出演者による楽曲・楽器解説等のトークを曲間に挟んだ。			
成果			
学生として、今最も勢いがあるトランペット奏者と言っても過言ではないアーティストが地元で発表すること同時に、こらから益々のご活躍を期待せざる得ない演奏を区民が聞くことが出来たことが最大の成果と言える。			
課題			
事前募集定員(50名)を超える沢山の予約が入っていたが、実際は40名に届くかという程度の来場者だった。入場無料・会場特性等の事情はあるが運用・広報等の見直しを主催者サイドと協議したいと考える			

開催日	2019年12月6日(金)13:00開演 本郷特別支援学校体育館	入場者数	50名
事業名	【横浜市芸術文化教育プラットフォーム事業】横浜市本郷特別支援学校 体育館コンサート	入場料	無料
出演者	清岡優子(Vn)、福井綾(Vc)		
協力団体(音楽事務所など)			
出演者選定の経緯	元レジデンス・アーティストより選出		
共催条件(共催の場合のみ記入)			
アンケートの有無	なし		
事業内容	記録写真 		
横浜市芸術文化教育プラットフォーム事業として、栄区内にある本郷特別支援学校体育館にて、中学部6クラス45人を対象に、学校からのリクエストでもあった、弦楽アンサンブルコンサートを実施した。			
成果			
体育館という広い会場である事、特別支援学級対象である事、という条件の中で弦楽アンサンブルは音量的に厳しく、見た目の派手さがない為、子供たちが飽きてしまうと危惧したが、思いのほか楽器がよく響き、子供達も1つ1つの音を聴きとろうという姿勢が表れるなど、良い結果であった。			
課題			
今回は事前に子供達からリクエストをもらい、その曲を中心に構成したが、純粋なクラシック曲に対しての反応がよく、今後は選曲や構成をこちらが主体で考えることも検討する。			

栄区民文化センター リリス 2019年事業報告

開催日	2019年12月18日(水)14:00開演(13:30開場) 栄公会堂	入場者数	346名 (発券枚数373枚)
事業名	【主催】 午後の音楽会 第110回 西澤安澄ピアノソナタ	入場料	全席指定 500円
出演者	西澤安澄(Pf)		
協力団体(音楽事務所など)	コンサートイメージ		
出演者選定の経緯	音楽事務所より紹介、ソロピアノでは珍しいスペイン音楽に特化している点		
共催条件(共催の場合のみ記入)			
アンケートの有無	有り 回収枚数:114枚(回収率:32.9%)		
事業内容	シリーズ110回目は、スペインを拠点に活躍するスペイン音楽のスペシャリスト、ピアニストの西澤安澄さんによるピアノソナタを開催。スペイン音楽を中心に、アンコールを含め全10曲を披露。	記録写真	
成果	聞き慣れない作曲家や楽曲が多く並ぶプログラムであったが、アーティストによる一曲一曲丁寧な説明と解説によりスペインの音楽に入り込むことが出来た。アンケートからもたくさんのお客様にスペイン音楽をご満足・お楽しみいただけた。		
課題	109回公演に続き、本公演も券売が伸び悩んだ。109回公演の王道プログラムに対し110回公演は109回公演との差を出すためにスペイン音楽を中心に掘り下ろし、有名なクラシックは1曲しか載せてていなかった。その事から、公演へのお客様の関心にあまり繋がらなかったのではないか。今回の券売数に対する一番の要因とは限らないが、今後単独チラシを作成する際は良い安排で情報を出し一人でも多くのお客様に関心を持っていただける様に心掛けたい。		

開催日	2020年1月16日(木)14:00開演(13:30開場) 栄公会堂	入場者数	408名 (発券枚数426枚)
事業名	【主催】 午後の音楽会 第110回 プレミアムコンサート KANKAWA クインテット	入場料	2,000円
出演者	KANKAWA(オルガン)、類家心平(トランペット)、竹内直(テナーサクソфон)、越智義(ギター)、AKI(ドラム)、FUYU(ドラム／2部のみ出演)		
協力団体(音楽事務所など)			
出演者選定の経緯	地元在住、リス所縁のアーティストである事		
共催条件(共催の場合のみ記入)			
アンケートの有無	有り 回収枚数:115枚(回収率:28.2%)		
事業内容	シリーズ111回は、地元栄区在住のジャズオルガニスト KANKAWAによる、1日限りのスペシャルライブを開催した。ゲストも加わり、当初のカルテットからかなり豪華な編成での公演となった。	記録写真	
成果	栄区在住で過去に駅前ライブにも毎年参加していただけており、地元ではジャズを知らない人にもそこそこ知名度をもつKANKAWA氏。今回は自身の演奏活動を締めくくるコンサートとして実施する事となり、ゲストミュージシャンの参加など、午後の音楽会とは思えない豪華な顔ぶれとなつた。また、幻の名機と言われるB-3を持ちこんでいただき、本物のジャズオルガンの音色を堪能する事が出来る貴重な機会となつた。		
課題	・当日は外部音響業者が入ったが、やや音が大きめで、普段クラシックを多く来ているお客様にとっては、少しうるさく感じる方もいた。外部業者とはいっても主催者である我々がもっと指摘すべきであった。 ・ご本人の引退コンサートとなった今回、豪華なゲストは良かったが、「午後の音楽会」というシリーズとして実施する事を考えると、内容・コンセプトが異なっていた。アーティスト選定時には無かった話なので仕方ないのだが、制作していく中でもう少しコントロールしても良かった。		

栄区民文化センターリリス 2019年事業報告

開催日	2020年1月19日(日)10:00~17:00	来場者数	179名
事業名	【主催】施設体験会	入場料	無料
出演者	佐藤友紀(トランペット)、大野真由子(ピアノ)		
協力団体(音楽事務所など)			
出演者選定の経緯	地元在住、リリス所縁のアーティストである事		
共催条件(共催の場合のみ記入)			
アンケートの有無	有り 回収枚数:69枚(回収率:38.5%)		
事業内容	記録写真		
練習室A・Bを有料付帯設備含めて無料で20分間開放、会議室では栄区文化協会から作品をお借りしてミニギャラリーを開催。特別イベントとして音楽ルームでは佐藤友紀氏と大野真由子氏を迎える入場無料のミニコンサート、会議室では佐藤氏のトークイベントも開催した。			
成果	<ul style="list-style-type: none"> 特に利用率向上を目指している音楽ルームや会議室でイベントを設けたことで、より多くの来館者に当該室内をみていただけ。 どれくらい集客があるか当日の朝まで全く分からない状態だったが、幅広い年齢のお客様に来館していただけた。 		
課題	<ul style="list-style-type: none"> 開催が急遽決まった為、広報に時間をかけられず開催告知が不十分だった。タウンニュース正月号にも掲載したが、掲載から当日まで二週間近く空いてしまった為忘れられてしまった可能性もある。もっと事前にイベント自体の開催決定ができるれば、現在天井工事中のホールを開放する等、開催時期の見直しや内容の再考も出来たと考える。 アンケート結果では利用の少ない音楽ルームを使用してみたいと感じている方が多く、また開放についても用意していた枠がすべて埋まることから、利用発表会向けのバック料金や遅得等の割引の提案をするも利用率向上の一つの手のように感じた。 <p>今後もこれに終わらず定期的に施設を知つてもらう機会を増やしたい。</p>		

開催日	2020年1月26日(日) 13:30開演(13:00開場) 翠風荘	来場者数	約50名
事業名	【協力】翠のサロン ミニ・コンサート 第77回	入場料	無料
出演者	Erba(ハンドベル) 16名		
協力団体(音楽事務所など)	老人福祉センター 横浜市翠風荘		
出演者選定の経緯	翠風荘リクエスト、過去出演者より選定		
共催条件(共催の場合のみ記入)			
アンケートの有無	有り(主催者対応)		
事業内容	記録写真		
出演者はハンドベルチームErba(エルバ)1996年結成、主に横浜市内・港南区を活動拠点とし、日本ハンドベル連盟行事・単独コンサート・アウトリーチ公演などにも参賛、その活動の幅を広げている。休憩なし1時間程度のプログラム、出演者による楽曲・楽器解説等のトークを曲間に挟んだ。			
成果	天候も大きく崩れることなく、無事に開催し来場者も集まったことが、最大の成果だと考える。演奏・奏法・曲目解説等、ハンドベルの世界に巻き込む演出が多く、来場者から多くの賞賛コメントをいただいた。		
課題	開催3日前、天気予報では雪。会場立地への不安から出演サイドから、開催の有無・緊急時の対応など、ホール主催公演とは違った、アウトリーチ特有の問題が浮き彫りになった。		

栄区民文化センターリリス 2019年事業報告

開催日	2020年2月18日(火)14:00開演(13:30開場) 栄公会堂	入場者数	453名 (発券枚数567枚)
事業名	【主催】 午後の音楽会 第112回 徳永真一郎ギターリサイタル	入場料	500円
出演者	徳永真一郎(ギター)		
協力団体(音楽事務所など)			
出演者選定の経緯	若手ギタリストを必須でアーティストを探していた。		
共催条件(共催の場合のみ記入)			
アンケートの有無	有り 回収枚数:115枚(回収率:28.2%)		
事業内容	シリーズ112回目は、デビューアルバムで平成30年度文化庁芸術祭優秀賞を受賞した徳永真一郎さんによるギターリサイタルを開催。スペインの作曲家を中心に、アンコールを含む全10曲を披露。	記録写真	
成果	・ギターは「午後の音楽会」シリーズの中でも人気コンテンツであり、終演後のお客様のお声やサイン金、アンケートから、ご満足いただけた様子だった。 ・新型コロナウイルス感染症の流行から、本公演では咳エチケットについての掲示・アルコール消毒液の設置・(マスクをお持ちでないお客様に)マスクの配布をホワイエで行った。その結果、お客様に当館の感染症対策を見せることができ、お客様同士の感染予防の意識も高まり、ご意見やクレームを頂くことなく開催することができた。次回からリスホールでの開催となるが、感染症対策は今回同様に引き続き行っていく。		
課題	・落ち着いた曲を多く選曲したプログラムに、「変化が欲しかった」とお客様からご意見を頂いた。選曲は基本アーティストにお任せしているが、今後は依頼の際にこちらからも要望を出し、より良い公演を多くのお客様に提供していきたいと考える。		

開催日	2019年8月18日(日)~2020年1月19日(日)	入場者数	アートキャラバン 子供79名大人61名(5回合計) てんらんかい 441名(5日間合計)
事業名	コドモアートキャラバン2019&展覧会	材料費	300円
講師・出演者	8/18桂台・今井紀彰 9/1豊田:ASADA 10/20野七里:工房・野楽ネットワーク 11/10小菅ヶ谷:岡典明 12/8笠間:浅葉彈 【てんらんかいワークショップ】 1/18:工房・野楽ネットワーク 1/19:松本光世&さかえワークショップ研究室 【ミニコンサート】 1/19:おんがくしつりオ(内藤晃、下中拓哉、菅谷詩織)		
協力団体(音楽事務所など)	さかえdeつながるアート、共催:桂台・豊田・野七里・小菅ヶ谷・笠間地域ケアプラザ		
講師・出演者選定の経緯	さかえdeつながるアートからの推薦、レジデンスアーティスト		
共催条件(共催の場合のみ記入)			
アンケートの有無	有り		
事業内容	区内の地域ケアプラザを会場にして行う出張型造形美術ワークショップ。地元栄区でコミュニティアートを実践している「さかえdeつながるアート」の皆さんと協力しワークショップを開催。3歳~7歳の子どもを対象に各回定員20名。共同制作1点、個別制作の作品を2時間で作成(ワークショップの内容は各回によって変更有)。共同作品と個別作品のうち1点はリスにて保管。預かった作品は、ワークショップの活動報告も兼ねた展覧会にて展示。展覧会は講師を務めたアーティストの作品を展示するとともに、週末限定でワークショップも開催。	記録写真	 
成果	・開催したワークショップ全てでラブル等なく、開催できた事はワークショップ自体の運営方法、つながるアートさんの協力、企画全体のレベルが向上していると感じる。 ・家庭ではなかなか出来ない内容多いため、アンケートでは96%が良かった、回答者すべての方がまた参加したいと回答。満足度の高いワークショップとなっている。 ・例年より広報を早めたこともあり、幼稚園様が50名ほど団体で展覧会にご来場いただき、アートキャラバンのアピールができた。また、初めて開催のミニコンサート多くの方に観覧いただき、集客に繋がった。		
課題	・ほぼ全ての回で定員に達していたが、一部回で講師の紹介で参加してくださった方も多くあり、栄区内からの参加者は例年に比べ少なかった。アウトリーチ事業として開催をしている為、区内の方により多く参加していただけるよう、広報を工夫したい。 ・今年度もケアプラザとの共催としたが、例年通りの開催だった。施設ごとの対応が異なり各担当者との連携がより必要だと感じる。ケアプラザや地域にとって意味のある活動になることで、企画自体もより成熟していくと感じる。 ・一部ケアプラザから、ワークショップ終了後参加者のお子様が施設に配架されている新聞紙やチラシを丸めて遊んで迷惑だったと注意を受けた。それ以降は開催前に保護者が帰るまで見守るよう注意をするようにしたこともあり、特にトラブルはなかったが、スタッフも同様に見守りを行う必要がある。		

栄区民文化センター リリス 2019年事業報告

開催日	2019年10月3、10日、11月12日、12月17日、 2020年1月30日、2月12日（横浜市立茅ヶ崎台小学校）	入場者数	4学年3学級105人
事業名	【協力】 作曲体験＋合唱指導「4年生感謝の会に歌う曲を作ろう」	入場料	無料
講師	アベタカヒロ／大塚雅仁		
協力団体（音楽事務所など）	横浜市芸術文化教育プラットフォーム事業		
出演者選定の経緯	作曲ワークショップ必須だったため、これまでの実績より選定		
共催条件（共催の場合のみ記入）			
アンケートの有無	なし		
事業内容	6日間のワークショップで1曲、10歳を迎える「感謝の会」で歌う「うた」を一から作詞・作曲体験する。また、披露する会に向けての合唱指導も行う。音楽づくりのカリキュラムの中で「表現することを体験し、表現することの楽しさ、友達の表現の良さを感じあえるプログラムにする。	記録写真	
1日目：作曲者とは			
2日目：作詞体験			
3日目：完成歌詞披露・作曲体験			
4日目：完成曲披露・合唱練習			
5日目：合唱練習			
6日目：合唱練習・成果発表・ミニコンサート			
成果	プログラム全体を通して、合唱に重きを置きながら作詞・作曲体験と中身が濃いものになったと同時に、授業を進めて行くたび、生徒さん個々の成長を垣間見れる瞬間がいくつもありました。3クラス合同・全6回開催・プログラムとして初の試み、当初から学校・担当教諭・生徒・講師、全てを巻き込み調整して行くことが多岐に渡り、学校側の協力がなければ無事に終えることが出来なかった。コーディネーターとして達成感を得ることのできるプログラムであった。		
課題	ワークショップ自体を始める前に、事務局からの資料では学校側ドリスが持っているコンセプトとの相違がいくつかあり学校・担当教諭に対して、講師を含めた調整（打合せ・資料作成）をして行くことから始まった。また、通常のプラットフォーム事業と違い、日数も増えたことによる事前作業の増加・生徒に対していかに飽きさせずに取り組んで貰えるかなどを含めたコンセプト自体を形成する時間を多く講師とともに共有した。		



開催日	2019年10月1日、8日、11月14日、12月13日、 2020年1月28日、2月10日（横浜市立平戸台小学校）	入場者数	4学年1学級31人
事業名	【協力】 作曲体験＋合唱指導「4年生感謝の会に歌う曲を作ろう」	入場料	無料
講師	アベタカヒロ／大塚雅仁		
協力団体（音楽事務所など）	横浜市芸術文化教育プラットフォーム事業		
出演者選定の経緯	作曲ワークショップ必須だったため、これまでの実績より選定		
共催条件（共催の場合のみ記入）			
アンケートの有無	なし		
事業内容	6日間のワークショップで1曲、10歳を迎える「感謝の会」で歌う「うた」を一から作詞・作曲体験する。また、披露する会に向けての合唱指導も行う。音楽づくりのカリキュラムの中で「表現することを体験し、表現することの楽しさ、友達の表現の良さを感じあえるプログラムにする。	記録写真	
1日目：作曲者とは（作曲家としてクイズ・映像試験）			
2日目：作詞体験			
3日目：完成歌詞披露・作曲体験			
4日目：完成曲披露・合唱練習			
5日目：合唱練習			
6日目：合唱練習・成果発表・ミニコンサート			
成果	全体を通して、作曲・作詞に重きを置きながらプログラムを進め、崖学級クラスということもあり、講師・生徒一人一人の距離がとても近く、アーティストがより身近に感じられた時間・プログラムになったと感じました。全6回開催・プログラムとして初の試み、当初から学校・教諭・生徒・講師、全てを巻き込み調整して行くことが多岐に渡り、担当教諭の尽力がなければ無事に終えることが出来なかった。コーディネーターとして達成感を得ることのできたプログラムであった。		
課題	当初からワークショップ全体のコンセプト自体を理解し、全体としてスムーズに進めて行くことが出来たが6日間の授業が終わり、成果を発表する場『感謝の会』が新型コロナウイルスの影響で学校自体、臨時一斉休校になり開催することが出来なかつた。後に担当教諭から苦渋の想いで決断した、中止ではなく延期と生徒さんに伝えたとの報告があった。		



栄区長殿

栄区民文化センターリリス 2019度 消防訓練実施報告書

以下の通り、本郷台駅前県市等合同施設で合同消防訓練（2回／年）を実施いたしました。

記

1. 2019年10月24日（木） 消防訓練、消火器操作、備蓄庫見学（本郷台合同施設）
2. 2020年 2月18日（火） 消防訓練、消火器操作、屋内消火栓操作（本郷台合同施設）

以上

2020年 5月 1日

栄区民文化センターリリス

館長 富田嘉明



栄区長殿

栄区民文化センターリリス 2019年度 研修実施報告書

以下の通り、管理上必要な研修を実施いたしました。

記

1. 2019年5月13日（月） 備品・機器取扱・個人情報保護研修
講師：リリス内

2. 2019年7月8日（月） 救命救急講習（AED操作含む）、介助・介護研修、
講師：栄消防署・小菅ヶ谷地域ケアプラザ

3. 2019年11月11日（月） マナー（接客）研修
講師：接客向上委員会&PEACE 代表：石坂秀己氏

4. 2019年12月9日（月） 人権研修・コンプライアンス研修・ヒューマンエラー研
講師：リリス内

5. 2020年2月10日（月） 非常時対応・舞台技術研修
講師：リリス内

以上

2020年 5月 1日

栄区民文化センターリリス
館長 富田嘉明



2019年度保守日程スケジュール

【上期】

4月			5月			6月			7月			8月			9月		
1月			1水			1土			1月	ピンポン		1木			1日		
2火			2木	CF調律		2日			2火			2金			2月		
3水			3金			3月	54ピアノ保守		3水			3土			3火		
4木			4土			4火			4木			4日			4水		
5金			5日			5水			5金			5月			5木		
6土			6月			6木			6土			6火	CF調律		6金		
7日			7火			7金			7日	ギターバースル	54・YL調律	8木			7土		
8月	定期割引		8水			8土			8月	ギターバースル	54・YL調律	9金			8日	会員登録	
9火	ST調律	S4・YL調律	9木			9日			9火			9金			9月	ギターバースル	S4・YL調律
10水			10金			10月	定期清掃		10水			10土			10火		
11木			11土			11火			11木			11日			11水		
12金			12日			12水			12金			12月			12木		
13土			13月	舞台練習	S4・YL調律	13木			13土			13火	S4・YL調律		13金		
14日			14火			14金			14日			14水			14土		
15月			15水			15土			15月			15木			15日		
16火			16木			16日			16火			16金			16月		
17水			17金			17月			17水	STピアノ保守		17土			17火		
18木			18土			18火	S4・YL調律		18木	STピアノ保守		18日			18水		
19金			19日			19水			19金			19月			19木		
20土			20月			20木			20土			20火			20金		
21日			21火			21金			21日			21水			21土		
22月			22水			22土			22月			22木			22日		
23火			23木			23日			23火			23金			23月		
24水			24金			24月			24水			24土			24火		
25木			25土			25火			25木			25日			25水		
26金			26日			26水			26金			26月	定期清掃		26木		
27土			27月			27木			27土			27火			27金		
28日			28火			28金			28日			28水			28土		
29月			29水			29土			29月			29木			29日		
30火			30木			30日			30火			30金			30月		
			31金						31水			31土					

【下期】

10月			11月			12月			1月			2月			3月		
1火			1金			1日			1水	休館日		1土			1日		
2水			2土			2月			2木	休館日		2日			2月		
3木			3日			3火			3金	休館日		3月			3火		
4金			4月			4水			4土			4火	S4・YL調律		4水		
5土			5火			5木			5日			5水			5木		
6日			6水			6金			6月			6木			6金		
7月			7木			7土			7火			7金			7土		
8火			8金			8日			8水			8土			8日		
9水			9土			9月	定期清掃		9木			9日			9月	舞台練習	S4・YL調律
10木			10日			10火	S4・YL調律		10金			10月	定期清掃		10火	CF調律	
11金			11月	シャッター	S4・YL調律	11水			11土			11火			11水		
12土			12火	CF調律		12木			12日			12水			12木		
13日			13水			13金			13月			13木			13金		
14月			14木			14土			14火			14金			14土		
15火			15金			15日			15水			15土			15日		
16水			16土			16月			16木			16日			16月		
17木			17日			17火			17金			17月			17火		
18金			18月			18水			18土			18火			18水		
19土			19火			19木			19日			19水			19木		
20日			20水			20金			20月	ギターバースル	S4・YL調律	20木			20金		
21月	定期割引		21木			21土			21火			21金			21土		
22火	S4・YL調律		22金			22日			22水			22土			22日		
23水			23土			23月			23木			23日			23月		
24木			24日			24火			24金			24月			24火		
25金			25月			25水			25土			25火			25水		
26土			26火			26木			26日			26水			26木		
27日			27水			27金			27月	CFピアノ保守		27木			27金		
28月			28木			28土			28火	CFピアノ保守		28金			28土		
29火			29金			29日	休館日		29水	STピアノ保守					29日		
30水			30土			30月	休館日		30木	STピアノ保守					30月		
31木						31火	休館日		31金						31火		

2019年度保守管理業者一覽

2019年度保守日程一覽

2019/07/10修正

【別紙3】

清掃作業業務基準表

作業種別	清掃対象	長尺塩ビシート	日常清掃(回数／日)												定期掃除(回数／年)指定日				
			ジュー タンの清 掃	床の掃 き掃除	床のモップ拭 き	吸 殻の処理・灰皿 掃除	紙 くずの処理	机・テー ブルの雑巾 がけ	流し台の掃 除	湯沸 場の掃 除	茶 殻の処理	衛生陶器の掃 除	鏡 みがき	汚 物の処理	ペー パー・水石 鹼の補 充	カーペット洗 浄	床面の洗 浄	床面の剥離 洗浄	床面ワックス塗 布
清掃対象	長尺塩ビシート	96.8		1	1														
サブホワイエ	タイルカーペット	44.8	1				1												
楽屋 A	タイルカーペット	17.2	1			適	1	1					1	1	1	1			
楽屋 B	タイルカーペット	20.2	1			適	1	1					1	1	1	1			
楽屋 C	タイルカーペット	20.0	1			適	1	1					1	1	1	1			
楽屋 D-1	長尺塩ビシート	28.9		1	1	適	1	1					1	1	1	1			
楽屋 D-2	長尺塩ビシート	27.3		1	1	適	1	1					1	1	1	1			
音楽ルーム	フローリング	114.0		1	1		1							1					
練習室 A	フローリング	43.2		1	1		1												
練習室 B	フローリング	38.7		1	1		1												
楽屋前室	長尺塩ビシート	50.4		1	1														
楽屋前給湯室	長尺塩ビシート	1.2		1	1					1	1	1							
舞台袖	タイルカーペット	46.7	1																
舞台裏	タイルカーペット	54.9	1				1												
男子トイレ	磁器タイル	47.1		1	1		1						1	1		1			
女子トイレ	磁器タイル	58.4		1	1		1						1	1	1	1			
階段	長尺塩ビシート	23.8		1	1														
舞台	フローリング	109.1																	
小トイレ男子	長尺塩ビシート	21.6		1	1		1						1	1		1			
小トイレ女子	長尺塩ビシート	25.4		1	1		1						1	1	1	1			
B1階段	長尺塩ビシート	23.8																	
B2階段	長尺塩ビシート	23.8																	
ELV-10	—	1基		1	1														
ホワイエ	タイルカーペット	136.3													1				
情報コーナー	タイルカーペット	79.2	1			適	1	1							1				
ロビー	タイルカーペット	93.4	1				1	1							1				
親子室	タイルカーペット	6.1	1				1	1							1				
事務室	タイルカーペット	81.7	1			適	1	1							1				
更衣室	タイルカーペット	7.9	1				1								1				
階段	タイルカーペット	23.8	1												1				
トイレ前室	タイルカーペット	11.6	1	1	1		1								1				
給湯室	長尺塩ビシート	2		1	1					1	1	1				4	1	5	
男子トイレ	長尺塩ビシート	22.8		1	1		1						1	1		4	1	5	
女子トイレ	長尺塩ビシート	22.8		1	1		1						1	1	1	4	1	5	
ギャラリー A	タイルカーペット 長尺塩ビシート	124.3	1	1	1		1									1	4	1	5
ギャラリー B	タイルカーペット 長尺塩ビシート	126.3	1	1	1		1									1	4	1	5
会議室 A	タイルカーペット	36.9	1				1	1								1			
会議室 B	タイルカーペット	33.8	1				1	1								1			
ホール	フローリング	274.1						1								6	6	3	
ロッカールーム	タイルカーペット	6.1	1				1									1			
裏舞台	長尺塩ビシート	76.6														4	1	5	
ホール横階段	タイルカーペット	31.4	1													1			
裏舞台階段	塗床	12.9														6			
自販機コーナー	人造石	10.5				適	1									6			

2019年度 「栄区民文化センター」 収支予算書及び報告書

(指定管理者が記入する様式)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	111,818,907		111,818,907	111,818,907	0	
利用料金収入	12,000,000		12,000,000	10,013,924	1,986,076	付帯料金の予測差異、新型コロナ影響
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	0		0		0	
自主事業収入	6,000,000		6,000,000	8,676,365	△ 2,676,365	公会堂の集客が想定以上であった
横浜市費用負担	0		0	1,765,000	△ 1,765,000	新型コロナウイルス感染症に関する横浜市の費用負担分
雑入	644,000	0	644,000	712,300	△ 68,300	
印刷代	300,000		300,000	156,120	143,880	
自動販売機手数料	244,000		244,000	506,000	△ 262,000	ホール事利用縮小による影響が想定以下であった
駐車場利用料収入	0		0		0	
その他（協賛金、助成金、サービス業務）	100,000		100,000	50,180	49,820	
収入合計	130,462,907	0	130,462,907	132,986,496	△ 2,523,589	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	62,070,800	0	62,070,800	62,070,800	0	
給与・賃金	62,070,800		62,070,800	62,070,800	0	
社会保険料			0		0	
通勤手当			0		0	
健康診断費			0		0	
労働者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
事務費	7,570,000	0	7,570,000	9,017,250	△ 1,447,250	
旅費	10,000		10,000	67,624	△ 57,624	
消耗品費	800,000		800,000	1,248,404	△ 448,404	ホール事業縮小による影響がほとんど無く例年通り
会議賃借料	0		0	0	0	
印刷製本費	1,000,000		1,000,000	1,447,010	△ 447,010	公会堂での事業、施設体験会、あしながふれあいプロジェクト等で増加
通信費	1,500,000		1,500,000	2,401,719	△ 901,719	公会堂での事業、施設体験会、あしながふれあいプロジェクト等で増加
ホームページ運用費	800,000	0	800,000	672,640	127,360	
アンケート調査費			0			
使用料及び賃借料	190,000		190,000	191,162	△ 1,162	
横浜市への支払分	190,000		190,000	191,162	△ 1,162	目的外使用料
その他	0		0		0	
備品購入費	900,000		900,000	742,027	157,973	練習室の椅子を更新。無線トランシーバーの購入を新型コロナ感染症拡大の影響で次年度に延ばしたため、消化できなかった。
図書購入費	100,000		100,000	143,180	△ 43,180	
施設賠償責任保険	140,000		140,000	141,920	△ 1,920	
職員等研修費	200,000		200,000	158,205	41,795	
振込手数料	80,000		80,000	93,258	△ 13,258	
リース料	1,350,000		1,350,000	1,312,245	37,755	
手数料	0		0	0	0	
雑費	500,000		500,000	397,856	102,144	
地域協力費	0		0	0	0	
事業費	8,500,000	0	8,500,000	10,653,188	△ 2,153,188	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費			0	0	0	
自主事業費	8,500,000		8,500,000	10,653,188	△ 2,153,188	公会堂講演の舞台スタッフ費用増
管理費	50,700,000	0	50,700,000	46,433,408	4,266,592	
光熱水費	11,800,000		11,800,000	7,107,133	4,692,867	天井工事の工事の電力使用方法の変更(通常電源→発電機の持込み)
電気料金	8,000,000		8,000,000	4,937,366	3,062,634	
ガス料金	3,500,000		3,500,000	1,992,157	1,507,843	
水道料金	300,000		300,000	177,610	122,390	
清掃費	9,300,000		9,300,000	9,343,848	△ 43,848	
修繕費	800,000		800,000	1,460,242	△ 660,242	楽屋の工事、扉の工事など、追加で行ったが、防犯カメラやスタッフルームの修繕は新型コロナ感染症拡大の影響で次年度に持越し
機械警備費	0		0		0	
設備保全費	3,800,000		3,800,000	3,748,800	51,200	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
舞台設備保守	2,000,000		2,000,000	2,016,132	△ 16,132	
その他の保守	1,700,000		1,700,000	1,627,374	72,626	
エレベーター保守	100,000		100,000	105,294	△ 5,294	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費			0	0	0	
共益費	25,000,000		25,000,000	24,773,385	226,615	
公租公課	1,286,610	0	1,286,610	12,000	1,284,610	
事業所税			0		0	
消費税	1,286,610		1,286,610		1,286,610	支出の消費税は、各費用項目に包含
印紙料	10,000		10,000	12,000	△ 2,000	
その他（）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	325,497	0	325,497	3,500,000	△ 3,174,503	
本部分	325,497		325,497	3,500,000	△ 3,174,503	年初予定では、天井工事に係る事業などの減益を補うため、事業体負担予定(￥3,174,503)としていたが、売上の貢献、天井工事の電力費用削減より、例年通り確保した。
当該施設分			0		0	
ニーズ対応費			0		0	
支出合計	130,462,907	0	130,462,907	131,688,646	△ 1,223,739	
差引	0	0	0	1,299,850	△ 1,299,850	

自主事業費収入		8,676,365	
自主事業費支出		10,653,188	
自主事業収支		△ 1,976,823	

管理許可・目的外使用許可収入		506,000	
管理許可・目的外使用許可支出		191,162	
管理許可・目的外使用許可収支		314,838	

仕訳帳

1 / 1

期間：平成31年度（2019/04/01 ~ 2020/03/31）

検索条件：勘定科目=修繕費

取引日	摘要			取引先		
	借方勘定科目	金額	税区分	貸方勘定科目	金額	税区分
	借方補助科目	消費税額	税率	貸方補助科目	消費税額	税率
2019/05/31	SAC-1 圧力計配管漏水補修工事料					
	修繕費	50,760	課税仕入 8%	買掛金	50,760	対象外 一時備品・サービス等
	5月度 合計					
		50,760				50,760
2019/08/02	トイレ非常ボタン修理代			横浜銀行		
	修繕費	15,660	課税仕入 8%	現金	15,660	対象外
2019/08/31	No10号機エレベーター機能維持工事					
	修繕費	359,532	課税仕入 8%	買掛金	359,532	対象外 一時備品・サービス等
	8月度 合計					
		375,192				375,192
2019/10/31	排気ファン修繕（工事日9/25）					
	修繕費	408,240	課税仕入 8%	買掛金	408,240	対象外 一時備品・サービス等
	10月度 合計					
		408,240				408,240
2019/11/30	11/20金庫レバー修理代					
	修繕費	14,850	課税仕入 10%	買掛金	14,850	対象外 一時備品・サービス等
	11月度 合計					
		14,850				14,850
2019/12/31	12/14金庫開錠作業					
	修繕費	13,200	課税仕入 10%	買掛金	13,200	対象外 一時備品・サービス等
	12月度 合計					
		13,200				13,200
2020/02/29	楽屋修繕費 大船住研					
	修繕費	488,000	課税仕入 10%	買掛金	488,000	対象外 一時備品・サービス等
2020/02/29	ホール袖ドア修繕費					
	修繕費	110,000	課税仕入 10%	買掛金	110,000	対象外 一時備品・サービス等
	2月度 合計					
		598,000				598,000

仕訳帳

1 / 1

期間：平成31年度（2019/04/01 ~ 2020/03/31）

検索条件：勘定科目=備品購入費

取引日	摘要			取引先		
	借方勘定科目	金額	税区分	貸方勘定科目	金額	税区分
	借方補助科目	消費税額	税率	貸方補助科目	消費税額	税率
2019/04/30	愛知 フラットスタッキング台車1×2					
	備品購入費	94,608	課税仕入	買掛金	94,608	対象外
	事務		8%	一時備品・サービス等		
	4月度 合計					
				94,608		
2019/09/30	踏台 メッシュステップアップチェア×1、1.62m/8段×4			一時備品・サービス等		
	備品購入費	121,813	課税仕入	買掛金	121,813	対象外
	事務		8%	一時備品・サービス等		
	9月度 合計					
				121,813		
2020/01/31	事務所金庫購入費 diplomat 070EKR3					
	備品購入費	124,630	課税仕入	買掛金	124,630	対象外
	事務		10%	一時備品・サービス等		
	1月度 合計					
				124,630		
2020/02/21	車椅子スチール製高床型自走車椅子ND-1H購入費					
	備品購入費	19,800	課税仕入	現金	19,800	対象外
	事務		10%			
	2月度 合計					
				19,800		
2020/03/26	富士通LIFEBOOK A574シリーズノートPC					
	備品購入費	19,800	課税仕入	現金	19,800	対象外
	事務		10%			
2020/03/31	折りたたみイス MILO-P 20脚、設置料			愛知		
	備品購入費	313,500	課税仕入	買掛金	313,500	対象外
	事務		10%	一時備品・サービス等		
2020/03/31	折りたたみイス用台車			愛知		
	備品購入費	48,180	課税仕入	買掛金	48,180	対象外
	事務		10%	一時備品・サービス等		
	3月度 合計					
				381,480		